

# 大泉

## 得意なことを生かす楽しみに

校庭、校舎に子供たちの元気の良い爽やかな声が戻ってきました。44日間の夏休みが明け、今日から二学期がスタートします。子供たちにとってこの夏休みは、学期中にはできないかけがえのない多くの体験ができたと同時に、好きなこととことん取り組んだり、今まで学習した内容を学び直したりするなど、得意なことを大いに伸ばすことができた夏休みだったことと思います。

得意なことに取り組む時、まず感じるのは学ぶ楽しみです。理科が得意な子供は、実験や観察を通して新しい発見に感動し、視野が広がります。サッカーが得意な子供は、思いのままにボールを操れるようになったことに楽しみを感じます。ピアノが得意な子供は、自分の腕前が上達し、美しいメロディーを弾けるようになることに喜びを覚えます。

<発行>  
練馬区立大泉小学校

<所在地>  
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144  
FAX 03-5387-2092



勉強であろうと、スポーツであろうと、音楽であろうと、「まぜも同じです。」

しかし、学習ということに目を向けてみると、子供たちは楽しんでいるとは言えません。現在の日本の子供たちの自宅での学習勉強時間は国際比較で最低の部類に属す一方、テレビ視聴の時間やゲームを行う時間は非常に長いといわれ、子供たちの向学心は乏しいともいえます。子供たちが漢字の練習をしている時に「漢字は頭がいいとか悪いとかは関係ありません。一生懸命やった人ができるようになるのです。」と言います。子どもたちは我慢して頑張って漢字を書いています。私たち大人は努力を要求していません。もちろん努力は裏切りません。努力が実を結び、苦手だった事が得意なこと

に変わる事、できるようになること、楽しんで味わう事の方が多いたいともいえます。

## 9月の行事予定

- 3日(月) 二学期始業式 給食始  
安全指導・安全点検  
四時間授業(1~4)
- 4日(火) 委員会活動(5時間目)  
身体計測(6五)
- 5日(水) 特別時程6時間授業(1234)  
身体計測(35)
- 6日(木) 特別時程6時間授業(3~6)  
身体計測(2)5時間授業(12)  
連合水泳記録会(6)
- 7日(金) 身体計測(4)
- 8日(土) 4時間授業(1~2)
- 9日(日) 連合水泳記録会予備日(6)
- 10日(月) 水泳指導終(全)
- 11日(火) 身体計測(1)
- 12日(水) 運動会時間始4時間授業(12)
- 13日(木) 区一斉防災訓練  
土曜授業日(特別時程)  
4時間授業
- 14日(金) 保護者会(12)
- 15日(土) 保護者会(56)
- 16日(日) 5時間授業(1256)
- 17日(月) 特別時程4時間(1~6)
- 18日(火) 校内研究授業(五組)
- 19日(水) クラブなし
- 20日(木) 6時間授業(3~6)
- 21日(金) 運動会打ち合わせ(56)
- 22日(土) 5時間授業(1~4)
- 23日(日) 敬老の日
- 24日(月) 運動会全体練習
- 25日(火) 特別時程6時間授業(3~6)
- 26日(水) 運動会全体練習(3~6)
- 27日(木) 運動会全体練習
- 28日(金) 運動会全体練習
- 29日(土) 秋分の日
- 30日(日) 振替休日
- 特別時程6時間授業(3~6)
- 運動会前日準備(56)
- 運動会
- 運動会予備日

得意なことができたなら、そのままにしておいては、宝の持ち腐れです。本当の楽しさとは、「得意なことを生かす楽しさ」だと思いませんか。「自分の得意なことが、人のために生かされ喜ばれる」ということを感じた時、子供は「もっと喜ばれたい」と思い、勉強や練習に一層取り組むようになります。才能は一気に伸びていくのではないでしょう。得意なことを、得意なまま終わらせない。得意なことを、誰かのために役立たせるといって「生かす楽しさ」に気付かせることが大切なことかと思えます。

「先生、夏休みの間にこんなことができるようになりました」「先生、虫を観察したらこんなことが分かりました」「先生、こんな絵を描きました」という子供たちの言葉に、「すごいね、見せて」「ほんと？教えてくれる」「上手だね、友達にも教えてあげて」と少し大げさと思えるくらい素直に認め、自分の得意なことを誰かのために生かすことで、本当の喜びや幸せを感じる事ができるよう夏休み明けのスタートを切りたいと考えています。

### 運動会

近年稀に見る酷暑の夏が終わりに近付き、朝夕は少しづつ過ごしやすくなってきました。夏休みが明け、今年も運動会の時期となりました。本年度は九月二十九日(土)に行われます。

「運動会の種目」といえば、何を想像しますか。リレー、徒競走、大玉転がし、綱引き、二人三脚など、多種多様な競技を想像すると思います。日本の過去の運動会の歴史では、一定間隔に置かれた卵を拾って走る卵採り競走や、水をいれた桶を頭の上に乗せて走る水桶競走など、ユニークな競技があったようです。

大泉小学校の運動会では、個人競技として徒競走、団体競技として玉入れ・大玉転がし・騎馬戦など、団体演技としてダンスやソーラン節など各学年の実態に応じた演技を行います。どのプログラムにおいても児童一人一人が主役となって活躍できるよう、教員一同励ましていきます。得意不得意があるかもしれませんが、練習・本番を含めた取組の中で児童の心に残る有意義な経験になればと思います。

また、当日の運動会の運営は、教員や保護者や地域の方々の方力だけでなく、高学年の児童の頑張りによって支えられます。係ごとに精一杯自分たちの役割を果たすべく、何度も打ち合わせや練習を重ね、運動会を進行していきます。当日は係活動にも一生懸命頑張る児童の姿にも注目してもらえれば、と思います。

保護者の皆様には今年も多くの場面で協力いただくことがありますが、何卒よろしくお願いいたします。

(西村悠樹)

### 五組の様子

今年の五組は、一年生から六年生まで合わせて十三名でスタートしました。低学年と高学年のペアを決め、高学年は低学年に思いやりをもってお世話をするのと、低学年は高学年の姿や行動を見て、同じようやってみることに、生活全般がこのペアでの活動と、班やクラスの助け合いの中で進んでいきます。

在籍している子供達には、一人一人違った苦手があり、得意があります。得意な力は大いに生かし、苦手なことにもチャレンジすることを大切にし、日々の学習を積み上げていきます。子供達が苦手なことは、大きく二つあります。一つ目は、人との良好な関わりです。これは、先述したペアや班での活動の中で、自然に良好な関係ができていきます。また、八月までに二泊三日の下田宿泊学習や、キャンプ学習、二回の登山遠足に取り組んできました。楽しい活動だけでなく、がんばって乗り越える活動が意図的に組み込まれた校外学習です。大変なことを一緒に助け合いながら乗り越えた子供達の間には、深い思いやりや友情が生まれます。

二つ目は、一つのことを粘り強くやりきる力です。働く大人になるために必要な力は、何よりも自分の仕事に責任をもち、集中力をもってやりとげることです。五組では、日々のマラソンや水泳を頑張り、毎日の作業学習を積み重ねる中で、自分の取組を最後までやりきることを学んでいます。今年も五組の十三名は、精一杯活動に取り組み、一人一人が力をしっかりと付けてきました。二学期も、一日一日を大切に、着実な成長を見せてくれることでしょう。

(佐藤智子)

### 「とば」の教室から

ことばの教室には発音が正しくできない、吃音がある、言葉の発達が気になるなど、言葉に心配のある子供たちが通ってきています。現在、本校を含め近隣の小学校から44名の子供たちが通級しています。

週に一回の個別指導が中心で、一人一人の課題に応じた学習を行っています。通級理由はそれぞれ異なりますが、どの子供にとっても、「伝えたい」「聞きたい」「知りたい」といった気持ちを育てることが、言葉の力を高めることに通じると捉え、やり取りを楽しめることを大切にしています。

6月16日の午後開催した「ことばの相談日」には、多くの方にご来室いただきありがとうございました。ご相談の内容をお聞きし、お子さんの言葉の様子を簡単に観察させていただく中で、半数以上の方が正式に相談を申し込まれました。

相談は低学年のお子さんの方が大半を占めますが、最近では中高学年になつてから相談を開始され、入級へ結び付くケースも増えてきています。特に吃音の場合は、その子自身の吃音への気付きや、ニーズが出てきた時が、相談のタイミングだと思います。吃音そのものは決して悪いことではありません。ただ、吃音があるために、言いたいことが言えなかったり、自分に自信をなくしてしまったりすることがあるとしたら、その場合は支援が必要と考えています。

言葉の心配に関する相談は、年間を通じて受け付けています。お気軽に左記までお問い合わせください。  
392410261(直通電話)

(大澤明子)

### 《9月の生活目標》 「登校時間を守りましょう」

長い夏休みが終わりに、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。八月に入ってから暑い日が続いていましたが、暑さに負けずに過ごすことができました。子供達は、休み期間にたくさん経験や体験をし、成長することができたのではないのでしょうか。

秋は運動会やロング集会、展覧会と大きな行事が続きます。行事を通してたくさんのご経験を、自分の力を高め、いく貴重な機会になると思います。子供達が様々な経験から学び、落ち着いた学校生活を送るためには、生活のリズムを整えることが大切です。

月・水

八時十五分～二十分  
(朝会・集会のため)

火・木・金

八時十五分～二十五分

となつていきます。学習の準備をしつかりと行い、心に余裕をもつて一日をスタートさせたいものです。心に余裕があれば元気なあいさつもできるのではないかと思います。

登校時間を守ることは安全を守ることにもつながります。たくさんの方に見守られる中で、安全に登校できるよう、時間を意識して登校してください。

来週から運動会練習が始まります。たくさん体を動かして汗を流すことも多いです。また、台風の影響等で寒暖の差もあります。早寝・早起き・朝ご飯を意識し体調を整え学校生活のリズムに合わせていきましょう。

(富樫孝太郎)